



# 多摩っ子ESD



Vol.3

持続可能な開発のための教育



# ESDの推進

Education for Sustainable Development

▼Vol.2は下のQRコードから確認することができます。



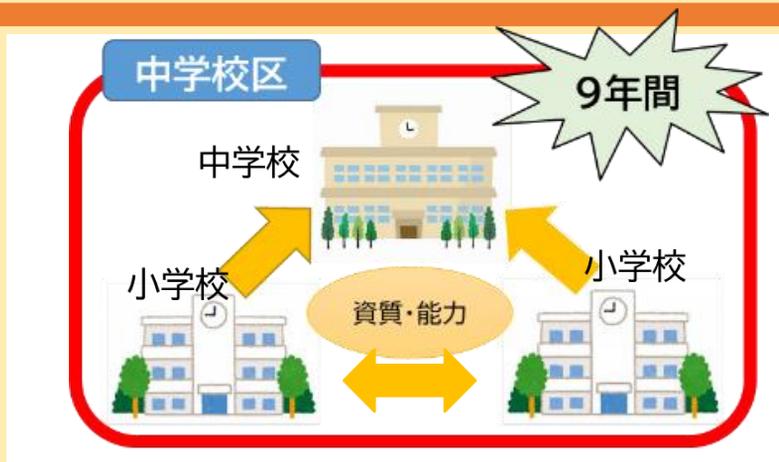
## 次の10年を見据えたスローガン

## 「2050年の大人づくり」に向けたセカンドステージへ！！

平成21年(2009年)から「2050年の大人づくり」をスローガンにESDを推進し、今年度で12年目を迎えました。現在、次の10年(セカンドステージ)として新たな取り組みをしています。

NEW

### 小・中学校が連携したESDの推進 ～義務教育9年間でESDを推進しよう～



▲ESDを通して小・中学校が連携していきます(イメージ)

ポイント

これまでのESDの取り組みは、各学校で特色ある実践や学校で育成する資質・能力(身に付けたい力)を明らかにして取り組んできました。

これからは、今まで各学校が取り組んできた実践や資質・能力を基に、各中学校区において、小中学校が連携し、子どもの実態を踏まえ、**ESDを通じて育成する資質・能力(身に付けたい力)**を設定・共有し、多摩市全体でESDの取り組みを充実していきます。



# 小中学校が連携したESDの取り組み



▲ESD実践研修  
(ESD担当教員研修)



▲新任・転任管理職対象研修

## ポイント

多摩市教育委員会ではESDを重点施策として、各学校にESD担当教員を位置付け、年4回の研修を実施しています。また、その中で、中学校区の教員同士でESDの実践内容や育成したい資質・能力を共有しています。

さらに、管理職対象の研修も行い、学校全体や多摩市全体でESDを推進することに取り組んでいます。

## さらなる充実に向けて

### 手だて1

### 「小中連携の日」を活用したESDの連携



各中学校区では「小中連携の日」を設定し、各学校の教育活動や児童・生徒の現状等を踏まえ、互いに協議し、教育活動の充実を図っています。今後は、協議の内容に「ESDの視点」を取り入れさらなる充実を図っていきます。

### 手だて2

### 児童・生徒間の交流の充実



教師同士だけが交流するだけでなく児童・生徒の交流もESDの充実ためには重要となります。各学校間で、オンライン等を活用して、ESDの実践交流の充実を図っていきます。